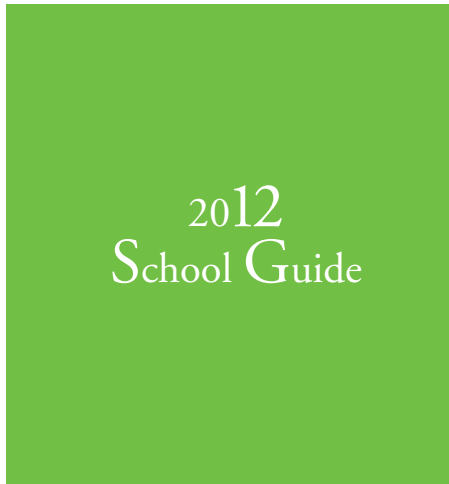




情報学群 知識情報・図書館学類



*College of Knowledge and Library Sciences
School of Informatics*

知識基盤社会の 進化をめざして

インターネット、携帯電話、デジタル情報と、現代社会ではこれまで以上に多くの情報がわれわれを取り囲み、めまぐるしいほど日々変化しています。図書館のあり方も時代とともに変わってきましたが、その役割には変わりはありません。図書館のみならず、これからはあふれる情報から有用な知識を迅速かつ効果的に引き出し、いかに有効に活用できるかがますます重要となってきます。そのためには、高度な技術力はもちろんのこと、著作権等の社会制度についてなど、幅広い知識を持った人材が必要です。

知識情報・図書館学類では、情報と知識のスペシャリストを育成します。たとえば、社会の知識共有を支え推進する専門家、先端的図書館をリードする専門家、知識共有に関する技術と専門的知識を持って社会で活躍する多様な人材を養成しています。

皆さんも私たちと一緒に、未来を担う情報と知識のスペシャリストをめざしませんか。

知識情報・図書館学類長

松本 紳



目次

学ぶ	2~5
入試・春日エリアの施設	6~7
進路	8~9
筑波大でがまじゃんぱ一発見なう	10~11
学生生活Q&A	12~13
先輩から	14~15
3年次編入	16~17

筑波大学
天王台
エリア

筑波大学
春日
エリア

学ぶ

■ 知識情報・図書館学類とは？

みなさんは何かについて知りたいと思ったとき、どうしていますか？まわりにある情報の多さに困惑していませんか？知識情報・図書館学類では、情報化社会に生きる私たちが知識や情報を有効に活用するための様々な仕組みをあつかいます。そこには、社会に息づく図書館もあれば、広大なインターネットの世界、膨大な情報やデータの利用と分析、未来への知識や情報の伝達などが含まれています。

知識や情報を有効に活用するためには、その性質を的確にとらえ、それらをあつかうシステムを設計・構築する必要があります。システムを創るためには、制度や文化、運営について考えなければなりません。知識情報・図書館学類では、これらの課題について「知識科学」、「知識情報システム」、「情報経営・図書館」の3つの主専攻が協力して教育し、知識や情報と社会をつなぐ人材を育成します。

■ カリキュラム

知識情報・図書館学類のカリキュラムは図1のようになっています。1年次には、総合科目、外国語や体育などの基礎科目に加えて、知識情報、情報システム、

情報社会と法制度などについての概論や、プログラミング演習、統計などの専門基礎科目を通して、基礎的知識や技術を学びます。2年次には、1年次に得た知識や技術をさらに深めていくため、主要なテーマごとに設定された講義と、技術を修得する知識情報演習などからなる専門基礎科目を履修します。3年次になると3つの主専攻のいずれかに属して、専門科目を履修します。多様な視点を育成するため、所属する主専攻の専門科目だけでなく、他の主専攻の専門科目も履修することが要求されます。4年次には、研究室に所属して卒業研究を行い、卒業時に学士（図書館情報学）があたえられます。資格取得をめざす人のために、教職及び司書教諭、司書の科目も開講しています。

■ 専門教育

知識情報・図書館学類の専門教育の内容は、3つの主専攻に集約されています。各主専攻の特徴は、表1のようになっています。知識科学主専攻は「人間」、知識情報システム主専攻は「情報技術」、情報経営・図書館主専攻は「社会」をキーワードに、幅広い視野を養い、専門領域の内容に即して、人間、技術、社会・文化の結合と相互の役割を理解するための科目を展開しています。

図1 知識情報・図書館学類のカリキュラム体系

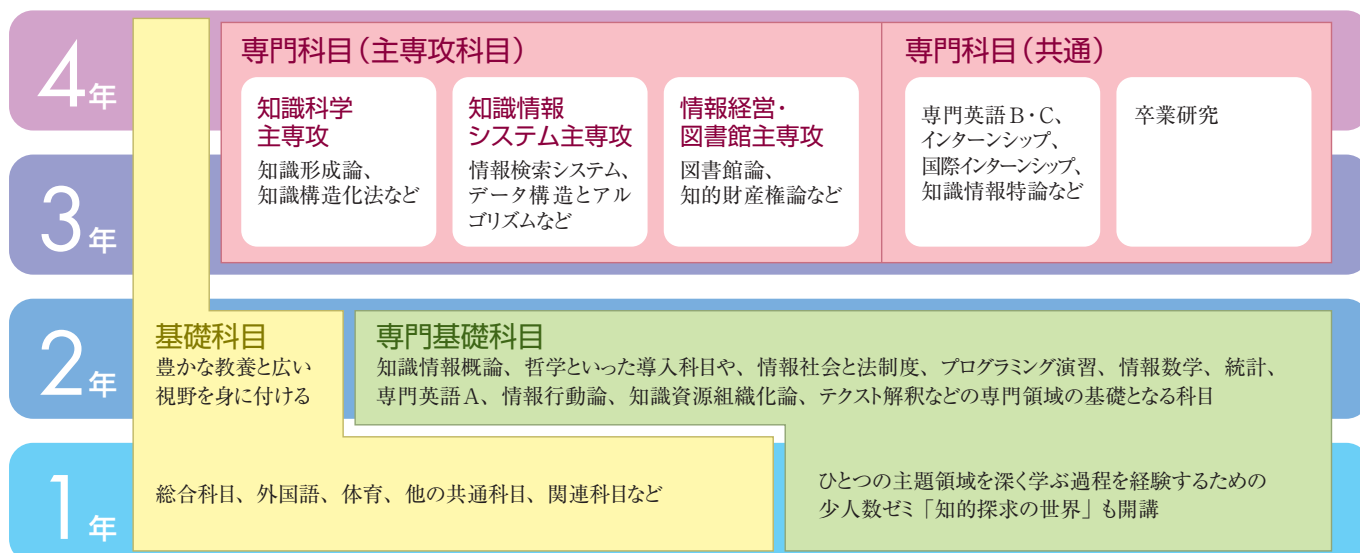


表1 各主専攻の特徴

	知識科学主専攻	知識情報システム主専攻	情報経営・図書館主専攻
ポイントは?	人間	情報技術	社会
何を学ぶか?	知識の本質、知識と情報行動、知識獲得のあり方と方法、知識の抽出・表現・探索、思考法に関する理論と応用	ネットワークにおける知識と情報の共有、データベース、情報検索、デジタルライブラリなどの知識情報技術に関する理論と応用	知識共有に関する社会制度、メディアと図書館の文化、知識情報資源の構築とサービスのマネージメントに関する理論と応用

図2 知識情報・図書館学類の科目一覧

		専門科目		
<p>教職に関する科目</p> <p>学群共通科目</p> <p>情報社会と法制度 知的財産概論</p> <p>☆は必修科目</p>		知識科学主専攻	<p>[専門情報] 特許情報論, 医療情報論, テクニカルコミュニケーション論 サイエンスコミュニケーション</p> <p>[知識共有] 知識形成論, 知識論, レファレンスサイエンス</p> <p>[知識行動] 学術メディア論, コミュニティ情報論, 図書館建築論</p> <p>[知識発見] 知識構造化法, 情報評価, 計量情報学 ソフトコンピューティング, データマイニング</p>	<p>☆主専攻実習・☆卒業研究</p> <p>☆専門英語 B・C</p>
基礎科目	専門基礎科目	知識情報システム主専攻	<p>[知識情報システムの実際] デジタルライブラリ, デジタルドキュメント, 情報サービスシステム</p> <p>[知識情報システムの実装] マルチメディアシステム, 情報検索システム, Webプログラミング</p> <p>[知識情報システムの設計] データベース技術, データ表現と処理 情報デザインとインタフェース, ヒューマンインタフェース</p> <p>[知識情報の組織化] 知識資源の記述, 知識資源の分析, 知識資源の用語管理</p> <p>[情報システムの原理] ソフトウェア構成, データ構造とアルゴリズム テキスト処理, マークアップ言語</p>	
<p>☆第1外国語</p> <p>☆総合科目I (フレッシュマンセミナー, 情報リテラシ実習)</p> <p>☆総合科目II</p> <p>☆体育</p> <p>☆第2外国語</p>	<p>[知識情報演習] ☆知識情報演習 I, II, III</p> <p>[統計とその応用] 量的調査法 多変量解析</p> <p>[語学] ☆専門英語 A</p> <p>[知識と人間] 情報探索論 質的調査法 情報行動論 知識発見基礎論</p> <p>[知識とシステム] 知識資源組織化論 データベース概説 コンピュータシステムとネットワーク 自然言語解析基礎</p> <p>[知識と社会] メディア社会学 生涯学習と図書館 公共経済学 経営・組織論</p> <p>[メディアと社会] テキスト解釈 学問と社会</p> <p>[少人数セミナー] 知的探求の世界 I, II</p>	情報経営・図書館主専攻	<p>[知識情報環境の構築] 図書館論, 学術情報基盤論, 経営情報システム論</p> <p>[知識情報サービスの経営] 情報経済論, 情報サービス経営論, パブリックガバナンス論</p> <p>[知識情報サービスの構成] 情報サービス構成論, コレクションとアクセス</p> <p>[知識情報の社会化] 教育文化政策, 学校図書館論, メディア教育の実践と評価</p> <p>[知識情報の規範] 情報法, 知的財産権論 A, B, 図書館情報法制度論</p> <p>[メディア社会と情報文化] メディア社会文化論</p> <p>[図書館と書物の文化] 図書館文化史論, 日本図書館学, 古文書論, 中国図書館学</p>	
専門基礎科目		学類共通	<p>[知識情報学への導入] ☆知識情報概論 ☆哲学 情報システム概説 図書館概論</p> <p>[情報リテラシ] ☆情報基礎 ☆情報基礎実習</p> <p>[プログラミング基礎] ☆プログラミング演習 I, II</p> <p>[情報の数理] ☆情報数学 基礎数学 A, B</p> <p>[統計とその応用] ☆統計</p>	

■ 特色ある科目

1年次には、大学生活への適応を支援する「フレキシブル・セミナー」に引き続き、文章を読む、まとめる、議論する、発表するなどの基礎能力を養う「情報リテラシ実習」を開設しています。また、文理融合型のカリキュラムによって総合的な能力を育てるとともに、2年次と3年次には必修の演習を開設し、知識と技術の確実な定着をめざします。さらに、4年間を通して英語力を維持向上させるために英語による授業（専門科目）を開講したり、実社会での専門的な職業体験ができるよう、図書館や企業における「インターンシップ」を開設しています。

■ 国際インターンシップと海外研修助成

筑波大学は国際的な図書館情報学の研究拠点であり、世界的な研究交流が行われています。その関係を活かして、平成21年度からハワイ大学（アメリカ）、上海図書館（中国）および釜山大学（韓国）の図書館や情報センターと連携した「国際インターンシップ」を開講しています。学生を相互に10日間程度派遣し、相手国の業務を経験することで、国際感覚やコミュニケーション能力を高め、国際的な視野を持った人材の育成をめざします。

また、同窓会である茗溪会支部図書館情報学橋会の支援を受け、学生が図書館情報学に関する国際的な知



見を深めるために短期の海外研修事業を実施しています。この事業では、毎年、学群生と大学院生の数名が渡航費の助成を受けています。

■ GPAによる成績評価

学生が学習状況を容易に把握できるよう、本学類ではGPA（Grade Point Average）による成績評価を導入しています。GPAは成績を点数化することで、学修の達成度をより明確にできます。GPAは、きめ細かな修学指導や大学院への推薦などにも使われています。



研究室訪問～図書館情報メディア研究科 呑海 沙織 助教～

何かの本質を見極めようとするとき、時間的・地理的という二つの軸から考えることが有効です。図書館の歴史は紀元前にさかのぼることができます。たとえば、古代ギリシアのアレキサンドリア図書館は、紀元前300年頃に設立されたとされています。長い歴史をもつ図書館ですが、同じ「図書館」という言葉が使われていても、時代によってその設置目的や役割、存在意義は大きく異なります。一方、地理的な観点も重要です。たとえば、日本の図書館政策を考える場合でも、日本のことばかり研究してもなかなか本質にたどりつけないものです。他国と比較してはじめて、日本の特質がみえてくることもあります。

呑海研究室では、時間的・地理的観点を大切にしながら、図書館文化史、知識情報基盤、大学図書館をキーワードに研究をすすめています。これまでの卒業研究のタイトルには、「フランスの上級図書館員養成の転換」、「19世紀スコットランドの労働者の科学への興味」、「アメリカにおける小規模公共図書館と地域コミュニティ」、「カバーデザインに見る文庫本の変遷」、「日本の大学図書館におけるラーニング・commonsの現状」などがあります。ゼミ生（研究室に配属された4年生）はそれぞれが興味をもつテーマについて、ゼミでの発表や討議を重ねて研究を深めていきます。米国ミシガン州の図書館にインタビュー調査に行ったゼミ生もいますし、日本の全大学の図書館に質問紙調査を行ったゼミ生もいます。

卒業研究は、それまで学んだものを基盤として能動的に研究をつみあげ、卒業論文という形で表現するという意味で、大学での勉学の集大成であるといえます。能動的に取り組めば取り組むほど、思考力や表現力が培われます。単なる論文執筆に終わるのではなく、みなさんが卒業研究にとりくむ過程で、たくさんのものを身につけていってくだされば嬉しいです。



■卒業研究はどんなことをやるの？

4年次の卒業研究では、知識や情報に関する専門性に加えて、社会に出て役立つ基礎的なスキルを修得します。はじめに関心のある研究テーマを見つけ、その研究テーマに関する文献を読み、新しいシステムを作ったり、調査を行ったりすることを通して、様々な発見をします。このような過程や研究成果をまとめるなかで、知識や情報に関する専門性が深められます。また、社会で役立つプレゼンテーション能力、論理的思考力、文章力などが鍛えられます。卒業研究の枠組、経過、最終的な成果などを報告する発表会では、限られた時間の中で効果的にプレゼンテーションを行う工夫をし、実際に質疑応答も経験します。卒業論文の執筆の過程では、論理的に説明する力や文章力が培われます。これまでの卒業研究のタイトルと抄録は <http://klis.tsukuba.ac.jp/archives> から見られます。

■早期卒業

知識情報・図書館学類では、成績優秀な学生は、3年間で卒業に必要な単位（卒業研究を含む）を取得すれば、本人の希望により3年次末で卒業できます。実際、早期卒業で大学院に進学した先輩もいます。

■春日ラーニングcommons

欧米の大学図書館ではラーニングcommonsと呼ばれる学習スペースを設ける例が増えています。ラーニングcommonsは、多様なソフトウェアを備えたパソコンが多数配置され、電子ジャーナルや各種データベース、膨大な大学図書館の蔵書を自由に使いながら快適に学べる空間で、ライブラリアンやICT技術者が学生の学習上の課題に支援の手を差し伸べます。

春日ラーニングcommonsでは、パソコンや無線LANなどのICT環境はもちろん、上級生チューターが質問を受け付ける専用カウンターもあります。図書館員はレポート作成のための資料探しを手伝ってくれます。大きく改善された学習スペースで、みなさんはどんな勉強をするのでしょうか。

1年の時にラーニングcommonsで上級生からレポートの書き方や、自分のパソコンをネットワークに接続する方法を教わった学生が、今度はチューターとしてみなさんの入学を心待ちにしています。

■知識情報・図書館学類における司書資格

知識情報・図書館学類では、司書と司書教諭の資格が取得できます。司書や司書教諭は他の大学でも取得できますし、場合によっては通信教育や司書講習でも取得できます。しかし、同じ資格でも、知識情報・図書館学類では以下の点が違います。

- (1) 資格のための科目ではなく、知識情報学の専門科目として自然に位置付けられています。
- (2) 現在の図書館は情報センターとしても機能しています。司書資格の多くは文系学科で取得しますが、理工系、たとえば情報システムにも明るい学生を育てています。
- (3) 図書館での現場実習が「インターンシップ」「国際インターンシップ」として組み込まれています。単なる資格として取得するか、実力の伴った資格にするか、それはみなさん次第です。



入試

大学説明会の日程が 2011年7月30日(土)に変更になりました

実際の大学を知るにはこれが一番。大学のことを知れば勉強意欲もわいてくる。

一般入試

大学入試センター試験と個別学力検査に基づく選抜(分離・分割方式)
募集人員 前期日程60名 後期日程15名

前期日程はオールラウンドな人向け

選択科目(地歴・公民・理科)と数学、外国語、センター試験。数学は数Ⅱと数Bでも受験できる。

後期日程は広い視野と独創性を重視

センター試験と小論文。小論文で自分の考え方をしっかりまとめるのがポイント。

推薦入試

高等学校長の推薦に基づく選抜
募集人員 20名

論理的思考力とコミュニケーション能力

小論文では、論理的に考え、それをきちんと表現できるかが重要。
面接では自分の考えをはっきり伝えること、説得力がポイント。

AC入試

自己推薦に基づく選抜
募集人員 5名

自分自身の課題でトライ

自分で見つけた課題に自ら取り組み、その成果を自己推薦書として提示。
未知の課題を発見し、解決する能力をどれだけアピールできるかがポイント。

私費外国人留学生入試

日本留学試験と小論文、TOEFL、面接による選抜
募集人員 若干名

知識と情報について学ぶ意欲と日本語能力

小論文は日本語で論理的に表現できるかがポイント。
面接には知識と情報について学びたいという意欲をもって臨むことが大切。

春日エリアの施設

西大通り

西通用口

春日
宿泊施設

春日学生宿舎
(留学生)

情報メディア
ユニオン

研究棟
7D

講義棟
7A、7B

駐車場

試験	募集人員	出願期間	試験日	合格発表	入試科目	配点
第2学期推薦 (帰国生徒)	若干名	5月	7月	7月	小論文、面接 (募集要項公表は4月の予定)	-
AC入試	5名	9月	10月	10月	第一次…書類選考、第二次…面接 (募集要項公表は6月の予定)	-
推薦入試	20名	11月	11月	12月	小論文と面接	-
大学入試 センター試験	-	10月頃	1月	-	国語 国語	200
					数学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、工、簿、情報から1	200
					外国語 英 (リスニングテスト含む)、独、仏、中、韓から1	200
					① 地歴・公民 世A、世B、日A、日B、地理A、地理Bから1 現社、倫、政経、倫・政経から1	100
					理科 理総A、理総B、物I、化I、生I、地学Iから1 [5教科7科目]	100
					② 地歴・公民 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経から1	100
個別学力検査 前期日程	60名	1月頃	2月	3月	数学 数Ⅱ・数B、数Ⅱ・数C、数Ⅲ・数B、数Ⅲ・数Cから1	300
					外国語 英Ⅱ・リーディング・ライティング、独、仏から1 (事前選択)	300
					地歴 世B、日B、地理Bから1 公民 倫 理科 物I・物II、化I・化II、生I・生II、 地学I・地学IIから1	200
個別学力検査 後期日程	15名	1月頃	3月	3月	小論文	200
					合計	200
私費外国人 留学生入試	若干名	1月頃	2月	3月	日本留学試験 (文科系または理科系)、TOEFL、小論文、 面接	-
3年次編入学	10名	7月	8月	8月	面接・口述試験 (募集要項公表は4月の予定)	-

詳細は必ず「入学者選抜要項」及び「学生募集要項」(2011年9月公表予定)を参照してください。大学入試センター試験においては、①または②を選択してください。
問い合わせ先 筑波大学 教育推進部 入試課 電話 029-853-6007



進路

■「自分にマッチ」したフィールドを!

知識情報・図書館学類の魅力は、文理融合型カリキュラムによって、知識と情報、人間、社会に関する基礎的な知識と技術を広く学びながら、自分が深めたいと思う専門領域を見つけられるところにあります。大学4年間を通じて、知識情報にかかわる広大な世界に触れることは、みなさんの可能性を広げることになるでしょう。知識情報・図書館学類では、隠された自分の可能性を発見し、「自分にマッチ」したフィールドにたどり着くことができます。

■進学

本学はもとより、他大学や海外の大学院に20%ほどの卒業生（図書館情報専門学群を含む）が進学しています。知識情報・図書館学類の教員が所属している大学院として、2年間の博士前期課程（修士課程）と3年間の博士後期課程（博士課程）からなる図書館情報メディア研究科があります。図書館情報メディア研究科には推薦入学の制度があるので、学類での成績が優秀なら早い時期から自分の進路を定めることもできます。いろいろな専門分野を学んできた多数の大学院生とともに切磋琢磨し、より高度な知識と技術の修得、先端的な研究を行います。こうして身につけた能力を活かして、博士前期課程修了後

にはより高度な専門性を必要とする職業に就けます。さらに博士後期課程へ進み、大学教員や研究者をめざす道もあります。また、図書館情報メディア研究科では夜間や土曜日に学習・研究ができるように、東京キャンパス（茗荷谷）に東京サテライトを設けていますので、社会人として仕事をしながら大学院で研究を続けることもできます。

■就職

知識情報・図書館学類の3つの主専攻において専門的な知識と技術を修得する過程で、きっと「自分にマッチ」したフィールドを見つけることができるでしょう。また、基礎教育を重視したカリキュラムは、将来、多様な分野で活躍できる下地を造ります。

知識情報・図書館学類には40以上の研究室があります。これらの研究室の卒業生（図書館情報専門学群を含む）は、右図のような様々な分野で活躍しています。それらは、シンクタンクや出版社などの「情報を生み出す、調査する」職業、IT企業を中心とした「システムを開発する、提案する」職業、法人職員や公務員など「サービスを人に提供する」職業、図書館職員など「情報を人に提供する」職業などに大別できます。

今後ますます、知識の本質を理解したエンジニアや



研究室訪問～図書館情報メディア研究科 佐藤 哲司 教授～

社会が変化すればそこに工夫が必要となります。佐藤研究室は、ネットワーク情報化が進む社会変革を捉えて、「メディア&コミュニケーション×コンテンツ工学」を研究テーマとしています。ウェブやブログを切り口に、テキストマイニングや情報検索、ネットワーク分析などの手法を駆使して、ヒトと情報のより良いつきあい方を考えています。街や生活に入り込む情報、複雑に絡みあうブログ、そこには常にヒトが見え隠れしています。

ヒトと情報に関わる研究に文系・理系は関係ありません。必要なのは、何が課題なのかを嗅ぎ分ける能力と、良くしたいという意欲です。テーマを体系化する「頭の体操」、解決法を模索する「体の体操」をすることで、必ず誰でも研究ができます。もちろん知識が豊富であれば、より高度な研究が行えます。みなさんの想いを形にすること、形を自信につなげること、みなさんが価値組の一員となるための成長をしっかりバックアップしていきます。

学類生も大学院生に混じって学会発表をします。週1回のゼミだけでなく他大学の研究室との合同合宿といった非日常的な活動も経験できます。オープンなスタイルで身近なギモンをとことん追究できるのが筑波大学・佐藤研究室の強みです。

そんな環境に身を置いて、いつしか成長した自分に出会うことができれば嬉しいですね。



<<http://ce.slis.tsukuba.ac.jp/>>

企画経営能力を有する開発者など、多様な視点を持った人材が必要とされ、実際にそうした人材を輩出しています。また、知識情報・図書館学類では、キャリア・コンサルタントによる個人指導などのサポートも行っています。

■ 資格取得と採用試験に対するサポート

将来へのきっかけとして、大学在学中に資格取得を考えてみるのもいいでしょう。資格取得はスキルアップにもなりますし、自分への自信にもつながります。将来、どのような職に就いても、「知識」と「経験」はかならず力になります。

知識情報・図書館学類では司書資格、司書教諭資格、教員免許状が取得できます。司書教諭資格は、司書教諭科目を履修し教員免許状を取得することで取得できます。教員免許状は、中学校教諭一種免許状（社会・数学）と高等学校教諭一種免許状（公民・数学・情報）が取得できます。

また、自分の可能性を広げるため、TOEIC（Test of English for International Communication）やTOEFL（Test of English as a Foreign Language）、初級システムアドミニストレータ試験、基本情報技術者試験、経営学検定試験（初級）などの受験を勧めています。

なお、公務員採用試験受験者のため、独自の教養試験対策を行なっています。2010年度は、2年次の9月から4年次の6月にかけて、約40回の模擬試験を隔週で実施しています。また、公務員採用試験の受験ステップに応じて、志望理由書の執筆、機関訪問の準備、2次試験の面接に向けたアドバイスなど、きめ細かなサポートを行なっています。



卒業生の主な進路



（注）企業名等は図書館情報専門学群の実績を含みます。

筑波大で「がまじゃ



1

2



3



4



5

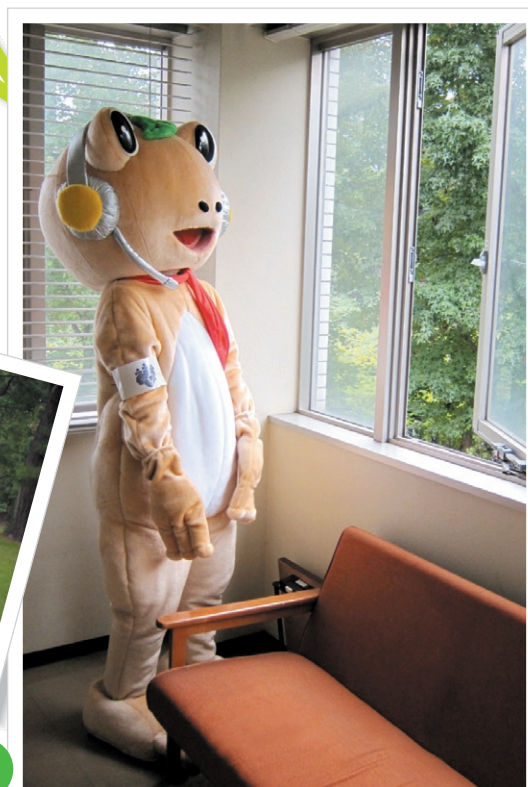


- * 1 なう：Twitterでの書き方。「今どこにいる」、「今なにをしている」という意味で使う。
- * 2 Twitter：お互いの「つぶやき」でコミュニケーションするウェブサービス。
- * 3 がまじゃんぱー：筑波大学附属図書館のマスコットキャラクター。

んぱー」発見なう。



6



8



9



7

- 君たちは「がまじゃんぱー」を知っているだろうか？この肌色の生き物は昨年の十月ごろから筑波大学で目撃されるようになった。あるときは授業中に、またあるときはゼミに現れ、彼はわれわれを見守っているようだ。本稿では、謎だらけであったがまじゃんぱーの生態を説明するべく、一週間にわたる密着取材を敢行した。
- ① 宇陀研のゼミにあらわれた彼。こっそり見守るだけのはずが、思わず自分も参加してみたくなったようだ。
 - ② ぐったりした学生を励ましている様子。起きて目の前にアレがいたら私は泣く。
 - ③ 今日はあいにくの雨。見た目に反して雨が嫌いな彼は傘をさして帰っていた。
 - ④ 愛車のAPE100でやってきた彼。バイクについて尋ねると長い間自慢が止まらなかった。そんなことよりヘルメットが入るのか気になってしょうがない。
 - ⑤ 今日は松村研のゼミを見守ると思いきや、また参加していた。お菓子争奪にもちゃっかり加わる彼はとても楽しそうだった。頭の上の葉っぱは食べられないのか？
 - ⑥ ゼミで疲れたのか、休憩する姿を激写。ごいなくセレブ臭がする。
 - ⑦ 今度は車で現れたがまじゃんぱー。やはりセレブ？
 - ⑧ 今日はかくれんぼの気分？大きい体はすぐに見つけられそう。
 - ⑨ 夕方、窓から山のほつを眺めている彼を見つけた。筑波山に想いをさせているのかもこれない。

*4 宇陀研&松村研：知識情報・図書館学類の人気研究室。
 *5 ゼミ：テーマに関する報告・議論・講読などを少人数で行う授業形態。
 *6 APE100：HONDAのミニバイク。
 *7 いいね：Facebookで気に入ったときの表現。

このページは知識情報・図書館学類4年 諏佐洋平君に作成してもらいました。



学生生活Q&A

Q 学類のホームページは？

A 学類のホームページは、<http://klis.tsukuba.ac.jp/>です。学生生活に関する様々な情報を提供していますので、アクセスしてみてください。

Q 学生宿舎はありますか？

A 春日エリア内に春日学生宿舎があり、知識情報・図書館学類の新入生は優先的に入居できます。全室個室、家具付きで、LANの設備もあります。寄宿料6,700円と共益費6,840円で月額13,540円(2011年4月1日現在)です。これにプラスして個室電気料が2,000円程度(個人使用分)、コインランドリー代1回100円がかかります。また、徒歩15分～20分のところに、追越学生宿舎と平砂学生宿舎があります。



Q アパートは紹介してもらえますか？

A キャンパスの近くには学生向けのアパートがたくさんあります。台所と6畳の1Kで3～5万円程度で、徒歩や自転車で通える範囲から探すことができます。また、地元ミニコミ誌が毎年秋に最新のアパート情報を掲載した小冊子を出しています。

Q 入学金と授業料は？

A 2011年度の場合、入学金は282,000円、授業料は年間535,800円です。

Q 授業料免除の制度はありますか？

A 全額免除と半額免除があります。2010年度知識情報・図書館学類の場合、免除者は約30名でした。

Q どんな奨学金がありますか？

A 日本学生支援機構による奨学金制度には、無利息の第一種奨学金と利息つきの第二種奨学金があります。

2011年度の場合(月額)

●第一種奨学金(希望額を選択)

[自宅通学者] 30,000円、45,000円

[自宅外通学者] 30,000円、51,000円

●第二種奨学金(希望額を選択)

30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円

その他、筑波大学学生奨学金「つくばスカラシップ」、地方自治体や財団法人による各種奨学金制度もあります。

Q 奨学金はもらいやすい？

A 2010年度知識情報・図書館学類の場合、日本学生支援機構の第一種奨学生は80名、第二種奨学生は89名でした。

Q 授業時間はどのくらいですか？

A 1時限は75分で、休憩時間が15分です。昼休みは50分あります。1時限目は8:40に始まります。

Q 授業のある日は？

A 土日は休みです。3学期制で4～6月が第1学期、9～11月が第2学期、12～2月が第3学期です。7～8月の夏休み、年末年始の冬休み、3月～4月はじめの春休みのほかに11月末に秋休みがあります。春日エリアの教室は冷暖房完備です。

Q 休日に図書館や実習室が使えますか？

A 利用時間は、図書館が9:00から22:00(土日10:00から18:00)、春日エリアの実習室が8:00から22:00で、休業期間中は短縮されます。春日エリア外の図書館や実習室も利用できます。ただし、授業のため利用できない場合があります。なお、コンピュータシステムは基本的に年中無休いつでも利用できます。

Q パソコンは必要ですか？

A 春日エリアの実習室には、約170台のパソコンが設置されており、自由に使うことができます。ただ、自宅や宿舎で好きな時間に利用するために、多くの学類生は自分自身のパソコンを持っているようです。春日エリアのすべての教室では無線LANが使い、春日学生宿舎には個室ごとに情報コンセントがあります。

Q 個人のWWWページを作れますか？

A 全員が電子メールアドレスを持ち、個人のWWWページを公開できます。



Q どんなコンピュータが使えますか？

A 学生全員が使うコンピュータシステムではWindowsとLinuxの両方が使えます。

Q 健康相談はできますか？

A 保健管理センターがあり、けがや病気などに対応できる体制になっています。また、学生生活で生じた不安や悩みなどは、カウンセリングを専門とする先生に気軽に相談できます。

Q スポーツや文化活動の施設は？

A 筑波大学には様々な施設がありますが、春日エリアには多目的グラウンド、体育館、テニスコート（4面）、弓道場などのスポーツ施設があります。また文化系サークルのスペースとして共用室や和室があります。

Q どのくらいのサークルが活動していますか？

A 筑波大学には100をこえる課外活動団体があります。春日エリアでは図書館情報大学時代からのサークルが主に活動しています。

Q 学食や売店はありますか？

A 春日エリア内には学食と売店（書籍・文房具）があります。

Q 大学構内の移動は？

A 路線バスを使って大学中央や他学群に移動します（平日8：00～21：00は10分間隔）。筑波大生は年間4,200円の学割定期券で、つくばセンターから大学構内までの路線バスを自由に乗り降りできます。また、自転車で移動する学生も大勢います。

Q 新入生の時間割は？

A たとえば1年次の1学期はこんな時間割になります。

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
月	総合科目Ⅱ		中国語基礎A	英語基礎	
火	情報基礎		知識情報概論		
水	情報数学		フレッシュマンセミナー		
木	情報基礎実習		中国語基礎B	異文化と英語	
金			体育		総合英語

Q 交通の便はよいですか？

A 春日エリアから徒歩10分のとつくば駅からは、つくばエクスプレスで秋葉原まで45分、高速バスで東京まで約90分から110分です。また、羽田空港、成田空港へのバスもあり、どちらも100分ほどです。

Q 近くで買い物ができますか？

A 春日エリアから徒歩10分のとつくばセンター（つくば駅）には、茨城県内最大級のショッピングセンターがあります。また、コンビニエンスストア、書店、スーパー、百貨店、家電量販店なども近くにあり、買い物にはとても便利です。



Q 近くに文化施設はありますか？

A 春日エリアから徒歩数分のところにプラネタリウムや県立美術館、市立図書館などがあります。

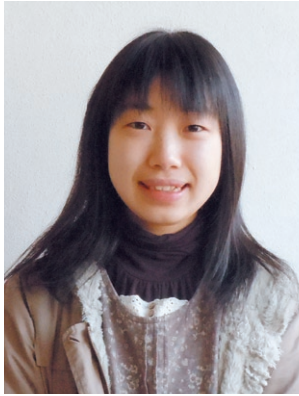
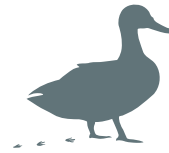


Q 新入生の1日は？

A 新入生はこんな1日を過ごしています。

- 7:00 目覚まし時計が鳴る。まだ眠いが二度寝が怖いので起床
- 7:20 朝食は簡素に。朝から料理するのは無理
- 8:30 宿舎から教室までは3分ほどだが、余裕を持つにはこのくらいに出ないと……
- 8:40 1、2時限、情報基礎実習
- 10:40 今日の実習項目終了。早く終わったら帰っても良いのがこの科目の良いところだ
- 11:30 昼食。今日は友人と学食で食べよう
- 12:15 3時限目は中国語。外国語と体育、そして総合科目は別のキャンパスで受けるので、自転車は手放せない
- 13:45 4時限目、英語
- 15:15 宿舎に帰り着く。今日の5、6時限目は空き時間。明日のサークルの新歓に持っていき料理を一品作っておこう
- 17:15 料理は上出来。サークルに行く前に風呂に入っておこう
- 18:15 さて、サークルだ。もうすぐ公演だからがんばらないと
- 20:30 今日はいつもより早く終了。帰る前に買い物だ
- 21:15 買い物を終えて帰宅
- 22:40 宿舎の仲間と話をしながら夕食。それから、英語の宿題。英作文は何について書こうかなあ
- 23:30 寝る前にちょっとだけパソコンを立ち上げてブログを更新。宿舎にLAN回線が通っているので便利
- 0:00 就寝。明日も1日ががんばろう……

先輩から



千田 沙紀 SENDA Saki

知識情報・図書館学類1年

このパンフレットを手にしているみなさんは、知識情報・図書館学類のどのようところに興味を持ちましたか。私の場合、図書館で働きたいという思いがあり、この学類で学ぶと司書の資格をとることができるという部分に魅力を感じました。しかし、この学類で得られるものは図書館で働くためのスキルだけではありません。知識情報・図書館学類という名の通り、様々な知識や情報を、どのように扱っていくかを学んでいくことができます。

私がこの学類での学びを始めてからもうすぐ1年が経とうとしていますが、基礎科目として勉強した科目は、文系科目から理系科目まで多岐にわたっており、その中で、様々な角度から物事を見ることを教わりました。先輩の話や聞くと、この学類での勉強を続けていくうちに、学んだことひとつひとつが次第に組み合わさっていく楽しさを味わえるそうです。私は文系クラス出身なので、数学や統計に苦しむこともありますが、めげずに頑張っていこうと思います。

また、大学で学べることは勉強だけではありません。一人暮らしを始める人は、自由が増える一方、自分の生活に責任を持って暮らしていかなければなりません。サークルでは、高校の部活動とは違い、自分達が主体となって活動をつくりあげていく大変さと楽しさを味わうことができます。アルバイトやボランティア活動を通して、社会を知る機会もたくさんあるでしょう。大学生は暇だという話をしばしば耳にしますが、私は非常に忙しい大学生活を送っています。その分、毎日が新鮮で楽しく、充実しています。そして、入学当初よりぐんと成長した自分を感じています。

みなさんも、この学類でたくさんのことを学び、自分の可能性を広げてみませんか。

宮崎 晃平 MIYAZAKI Kouhei

知識情報・図書館学類1年

こんにちは。このパンフレットを見てるってことは、知識情報・図書館学類に興味があるってことですよね？
どんなところだと思いますか？

ではここで、一年間を経験した私が感じたことをお伝えします。①楽しい。とにかく楽しいです。私だけでなく他の人も言うので間違いありません。②情報メディア創成学類とめっちゃ仲がいい。同じ春日地区なので仲がいいですよ。新歓も合同でやりますしね。③チャイムが野ばら。そうなんです。もう頭から離れません。④部活、サークルは入るべし。筑波大学にはたくさん部活、サークルがあります。ちなみに、私はアイススケート部でフィギュアスケートと宿舍祭実行委員をやっています。とにかく大変ですが、とても楽しいです。自分の学類以外の友達が、たくさんできますしね。⑤宿舍ヤバイです。このヤバイには2つの意味があります。ひとつは、汚さ、狭さ。これはどうしようもないですが、うーんって感じです。二つめは、みんなと仲良くなれること。宿舍だと友達が近くにいるので、すぐに遊びに行ったり、お風呂も一緒、ご飯も一緒と、かなり一緒にいる時間が多くなります。私は、宿舍を勧めますよ。⑥図書館情報学に興味がない人も実はたくさんいる。私も含め、図書館情報学にあまり興味がないって人も結構います。私の場合、この学類を選んだ理由は、文理融合、プログラミングがやりたいなど。色々な目的があって良いと思います。⑦やっぱり楽しい!! 大事なことなので2回言います。筑波大学知識情報・図書館学類はとっても楽しいです。



三浦 耕平 MIURA Kouhei

知識情報・図書館学類2年

筑波大学知識情報・図書館学類の世界へようこそ。

さっそくですが、「知識」と略されるこの学類に入れば、否応なく様々な分野を学ぶことになります。「否応なく」と断っておいたのは、必修科目からすでに様々なジャンルがひしめき合っているからです。たとえば、哲学、情報数学、統計、法制度・・・、1年次はホントにいろいろな分野を駆けまわっている感じです。それだけに好きな科目もきっとある!と思います。ちなみに、「図書館」が好きだ!と知って知識に入学すると、1年次は思いっきり肩すかしを食らった気分になります。

1学期の情報基礎実習で、毎週ひたすらひいひい言いながらレポートと取っ組みあっていたのは今ではよい思い出です。単位取得にレポートは避けては通れません。レポート作成の時間をしっかり確保したら、遊べないのが悩みです。テスト期間には、夜に勉強を始めてついに朝日を迎えること=完徹の達成感を味わいました。

僕は宿舍の友と夜ゲストにくり出し、エスプレッソコーヒーで朝まで乗り切るのがセオリーです。こんな切羽詰まった大学生は悪い例ですね。日々勉強すればこんなことにはならない?はずです。

つまり、なんだかんだしっかり勉強に向かわせてくれます。みなさんの大学での勉学に対するモチベはいかに。最後に、サークル楽しいよ。なんにもしなければ、ありあまるほどある時間。趣味に走るのもいいけど、サークルもね。



川島 夏海 KAWASHIMA Natsumi

知識情報・図書館学類2年

「『知識情報・図書館学類』って何を勉強するところなの？」このようによく聞かれます。

学問というものにはそれぞれの領域の対象世界があります。たとえば生物学であったら、対象としているのはさまざまな生物の世界であり、生命現象が対象世界です。では、知識情報・図書館学類の対象世界は？

知識情報・図書館学類の対象世界は「記録による情報共有」です。そして記録されている情報はひとつの分野に偏らずに、複数の学問分野にまたがって存在しているのです。そのため、この学類では哲学、社会学から数学や工学まで文系・理系にとらわれずに幅広い科目を勉強します。これらは知識共有を中心とした科目でもあり、その点ではこれまでしてきた勉強とは違っているのでしょう。

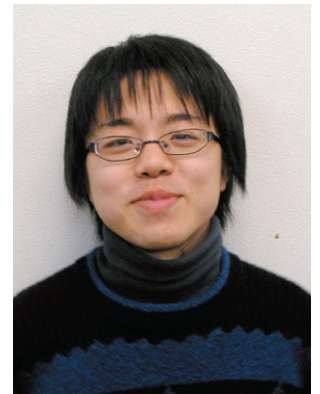
もちろんこの学類、むしろ筑波大学で学べることはこれらの科目だけではありません。大学生になると一人暮らしやアルバイト、サークルなど初めて経験することがたくさんあると思います。また、全国各地から来たたくさんの人たちとも出会うことでしょう。この機会を生かさないうけにはいけません。これらから学べることは山のようにあるのですから。

いったいどうしたらよりたくさんのことを学んで、大学生活を充実させられるのでしょうか。答えは簡単、「積極的に」ということです。時間割が決められている高校とは違い、大学では自分で時間割を作らなければなりません。サークルにしても、参加するかしないかは個人の自由です。大学では自分で考えて動かなければ何も始まらないのです。

さて、みなさんは知識情報・図書館学類で何をしたいですか？

松野 渉 MATSUNO Wataru

知識情報・図書館学類3年



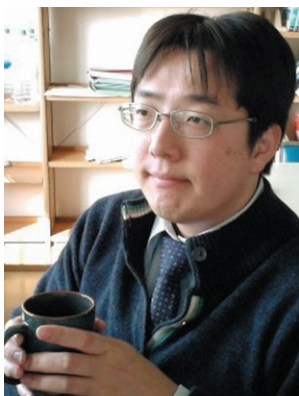
大学生活を始めると、今までは経験したことのないような出来事の連続で、戸惑うことも多くなると思います。でもそれは、自分の自由な時間が今までの生活とは比べものにならないくらい増えるということでもあります。

自分の趣味を追求するのも良いでしょうし、自炊に時間をかけるのも良いでしょう。また、バイトやサークルに追われる多忙なスケジュールというのも、他では味わえない充実感が得られるかもしれません。たくさんの方の友人を作ることも、きっと楽しい生活に繋がっていきます。

大学での生活は、自分の興味があると感じているのなら、どんな分野にでも積極的に関わっていくことが大事なのだと思います。そうすることによって、これまでは決してできなかったような様々な経験ができるようになると思います。

そうした色々な経験の中には、もちろん大学での学習や研究も含まれます。知識情報・図書館学類では、既存の文系・理系の概念にとらわれない幅広い分野の学習ができます。哲学や法学のといった文科系の講義もあれば、統計や情報数学など理数系の講義もあります。また、コンピュータを使ったプログラミングやプレゼンテーション等、今までの「勉強」とは一味違うものもあります。そうした中で、自分の勉強に高校までとは違った意義を見出していくことが貴重な経験となることでしょう。

是非、みなさんもこの学類でたくさんの方に挑戦し、自分の新しい経験にしてみませんか？



上保 秀夫 JOHO Hideo

図書館情報メディア研究科助教 図書館情報学卒業、Ph.D. (英国シェフィールド大学)

アブラハム・マズローという心理学者は「手にハンマーしか持っていなければ、何もかもクギのように見えてしまう」という言葉を残しました。ここでハンマーとは何らかの解決「方法」を意味し、クギは私たちが直面する「課題」を意味しています。つまり、ひとつの方法や視点にこだわっていても課題は解決しないよ、というメッセージです。ずいぶんあたり前のことのように聞こえますが、新しいシステムやサービスを苦勞して作り上げると、つついそれを使って何でも解決しようとしてしまうのが人間のようです。

知識情報・図書館学類で勉強するみなさんには、課題の発見と適切な理解、その理解に基づく解決手法やサービスの提案・開発、そしてサービスの円滑な運営、そういった能力を身につける機会が与えられます。在学中に色々なものにチャレンジしてみることで、卒業する頃にはハンマーもノコギリもヤスリも使いどころが分かる、そんな人材になりましょう！

<<http://joho.slis.tsukuba.ac.jp/>>

3年次編入

1. 編入について

知識情報・図書館学類では、次の2種類の編入生を受け入れたいと考えています：

- ①類似した領域から来て、そこで習得した知識・技術を深める
- ②異なる領域から来て、そこで習得した知識・技術をもとに新しい道をめざす

①のタイプは、たとえば短期大学で司書資格科目を履修したり、高等専門学校で情報工学を専攻したりするうちに、より専門的に学びたいと考えようになった人たちです。②のタイプは、たとえば法律学や化学を学んで、その知識を知識情報・図書館学（図書館情報学）の中で活かして法律図書館や化学情報といった今までとは異なる領域について学びたいと考えるようになった人たち、あるいは情報工学の技術的側面を学んできたものを社会的側面からも学びたいと考えるようになった人たちなどです。

2. 入学試験

入学試験では、学習計画書を提出していただき、その内容について30分程度の面接・口述試験を行います。

学習計画書には、自分は①のタイプなのか、あるいは②のタイプなのかをよく考えて、2年間の大学生活でどのようなことを学びたいのかをまとめてください。学習計画書を補足するための資料を添付してもかまいません。

面接・口述試験では、10分程度でこれまでの学習内容、志望の動機、これからの学習計画などについて説明していただきます。試験時に説明用資料を配布することもできます。

編入学試験では、その時点での学習計画をきちんと説明できることが重要で、入学後にその学習計画を変更してもかまいません。

3. 入学

合格発表後、8月末の土曜午後に東京キャンパスで合格者向けのガイダンスを実施します。カリキュラムや単位認定についての概要を説明したうえで、クラス担任予定者や教育課程の教員が、個々の合格者ごとに単位認定の見通しの試算や主専攻選択について個別面談を行います。例年、ガイダンスでの単位認定見通しを受けて、在籍校での履修計画を見直す人が多く、結果的に編入学時の認定や入学後の履修がスムーズに進むようです。

卒業に必要な単位数の約半分を、編入学時までの学修内容に応じて単位認定します。これまでの実績では55単位～69単位、平均すると62.4単位が認定されています。卒業に必要な単位数は125.5単位ですから、編入学後63単位前後の履修が必要になります。1年次入学の標準的な履修プランでは1・2年次で約80単位、3・4年次では約50単位となっています。

知識情報・図書館学類生として必ず学んでほしい科目は単位認定の対象外なので、1・2年次生に混ざって受講する必要があります。この場合、同じ時間に開講される3・4年次向けの専門科目は4年次に受講することになります。

編入学者は3年次生として、3つある主専攻のひとつに所属し、1年次からの学生に混ざって主専攻実習や専門科目を学びます。卒業研究の配属は3年次秋に行います。

背景が異なるさまざまな編入生を受け入れるため、クラス担任を中心に、学習計画の指導に力を入れることになっています。計画的に履修すれば司書資格の取得は可能ですが、教員免許状を2年間で取得するのは不可能です。

4. 説明会

2011年5月7日（土）13:30から春日エリアの情報メディアユニオンにおいて編入説明会を行います。

先輩からの声

岐阜からはるばる陸の孤島と呼ばれたつくばへ足を踏み入れもうじき約一年。

なんだかんだで、”住めば都”だなと感じています。都会のようにぎやかさはありませんが、逆に言えばのんびりと生活できるということではないでしょうか。現に、私の睡眠時間は以前と比べて確実に増えました。のんびりと静かに過ごしている証拠だと思います。たぶん。

TX（つくばエクスプレス）が開通したとはいえ、いまだ交通の便は良くありません。つくばから脱出するには自動車か、TXしか実質的な選択肢がありません。しかし、そのためか、筑波大学の学生の多くは筑波大学近くで一人暮らしをしています。これは、私を含め多くの人にとって非常に助かっています。課題が分からなかったらすぐに聞けるし、テスト勉強や課題も一緒にできます。急な飲み会にも参加することができます。サークルのイベントで夜遅くなくても問題ありません。大学生活をフルに楽しむことができるのです。

ちなみに、生活面において編入生と普通の学生との間に特に差はありません。勉強ははじめのうちについてはいくのが大変かもしれませんが、上でも書いたように、分からなければ友人に聞いてしまえばよいのです。”持つべきものは友”です。また、ほとんどの編入生は何らかのサークルに参加していますし、学祭等のイベントに参加することもできます。

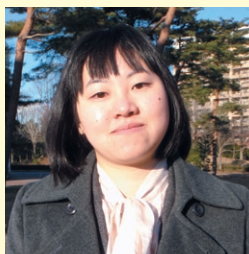
つくばで様々な分野から来た仲間達とのんびりと大学生活を楽しみたい方には編入をお勧めします。



工藤 剛

KUDO Tsuyoshi
(高専出身)

知識科学主専攻



常盤 あかね

TOKIWA Akane
(短大出身)

情報経営・図書館主専攻

私は短期大学での勉強を通して、図書館に興味をもちました。そして、図書館についてさらに深く勉強したいと考え、知識情報・図書館学類に編入しました。

短期大学では国文学科で古典文学を専攻していました。その傍らで図書館司書資格を取得し、卒業研究では、附属図書館に所蔵されている和書について研究していました。

このように、もともと図書館に興味をもっていました。編入して図書館のイメージが大きく変わりました。

図書館 = 本というイメージをもっている方も多いと思います。そして、私もそう思っていたひとりでした。もちろん図書館は本を扱っていますが、今日の図書館はあらゆる資料を扱っています。それゆえ、この学類では目録作成やレファレンスを勉強する一方で、プログラミングや統計の勉強もします。私は今まで古典文学を勉強していましたし、そもそも機械や数式とはどうも仲良くなれなかった私にとって、プログラミングや統計などは、もはや未知の世界でした。プログラミングの講義を初めて受けたときは、パソコンの前で私がフリーズしていました。また、履修面では単位数の関係でたくさんの講義を受講しなくてはならず、苦勞することも多々あります（ちなみに私の時間割は高校生並みで、1～6限までぎっしり講義が入っています）。しかし、困ったときには心強い編入生の仲間と助け合って頑張っています。

編入生はさまざまな分野から編入してきているため、多種多様な話が聞けます。そしてこの学類は授業内容も幅広く、日々、発見と驚きの連続です。

編入生活は決して楽ではありません。しかし、充実度120%の価値のある毎日が送れます。皆さんも知識情報・図書館学類に編入し、新しい世界に飛び込んでみませんか。

3年次編入のためのQ&A



Q. 編入学した人の出身は？

A. 年度によって異なりますが、高等専門学校と短期大学出身者が多いようです。高専での学科は、情報工学科、電子情報工学科のみならず、電子制御工学科、電子工学科、電気工学科、機械工学科、環境都市工学科まで多彩です。2011年度の場合、高専7名、短大3名、大学4名です（定員10名）。

Q. 学生宿舎には入れますか？

A. ほとんどの人は最寄りの春日宿舎に入れますが、時として追越宿舎（徒歩約15分）が割り当てられることもあります。

Q. 知り合いは多くできますか？

A. 入学直後の2日間連続のオリエンテーションなど、編入生同士が出会う機会が多く、毎年仲良くやっているようです。また、1・2年次と同じ科目を履修するため、学年を越えた知り合いも沢山できます。

Q. サークルは入れますか？

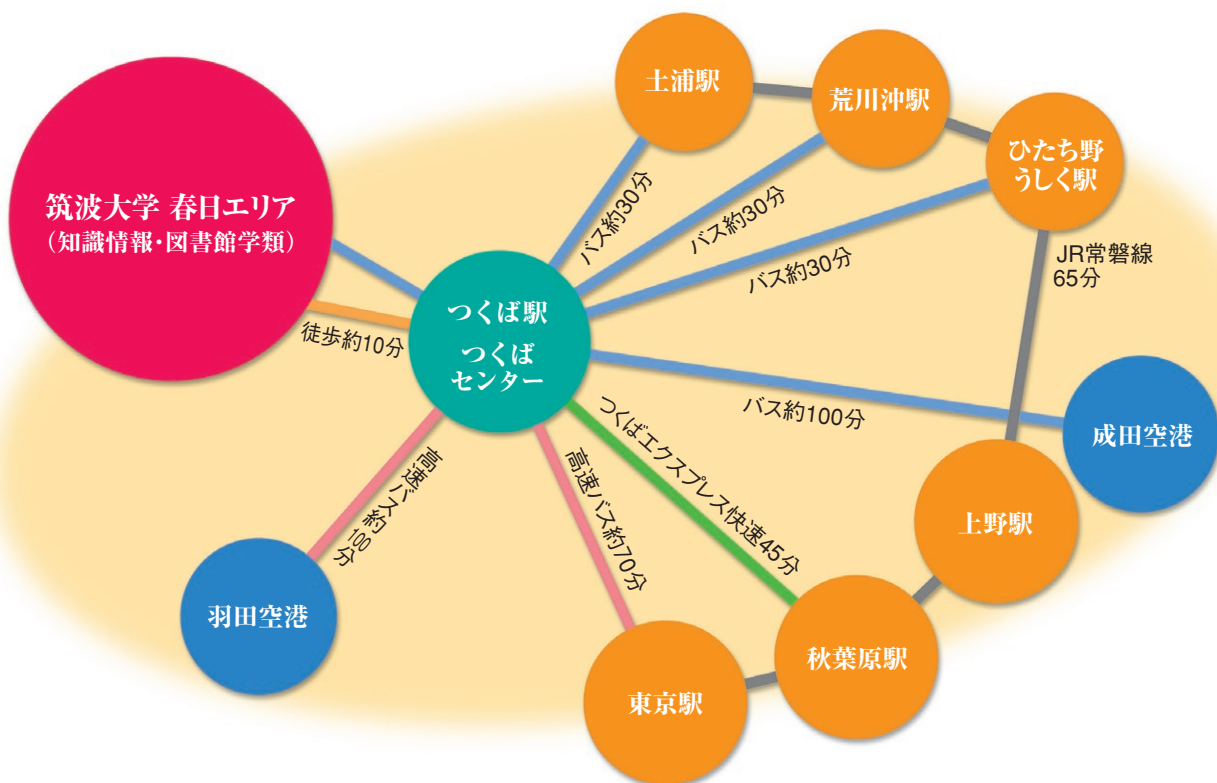
A. 多くの人がサークルに入っています。

Q. 他学類・他学群の授業は取れますか？

A. 可能です。ただし、短期間に多くの科目を取らなければならない編入生にとっては、現実にはかなり厳しいと思われる。

Q. 文系学生はプログラミングや数学が大変？

A. 大変です。ただし、理系か文系かで決まるのではなく、個人のやる気に依存します。例年、文系学生のほうが頑張っています。数学もプログラミングも専門家を育てるためではなく、どのような分野でも必要な数学的な考え方、論理的思考力を養うための科目となっています。



徒歩

「つくば駅」(A1、A2出口)または「つくばセンター」から徒歩約10分です。

鉄道

秋葉原駅からつくばエクスプレス 快速に乗ると45分で「つくば駅」に到着します。

JR常磐線 ひたち野うしく駅、荒川沖駅、または土浦駅で下車し、「つくばセンター」行きもしくは「筑波大学中央」行きのバスに乗ると、約30分で「つくばセンター」に到着します。

高速バス

東京駅八重洲南口高速バスターミナル発「つくばセンター・筑波大学」行きに乗ると、約70分で「つくばセンター」に到着します。

車

常磐道「桜土浦IC」で降り、東大通りを約5.2km北上し、左折して北大通りに入り、2つ目の信号を左折すると「筑波大学春日エリア」に到着します。

飛行機

羽田空港からは高速バスで、成田空港からはバスで「つくばセンター」まで約100分です。

お問い合わせ

〒305-8550 つくば市春日1-2

筑波大学 図書館情報等支援室

TEL:029-859-1110 FAX:029-859-1162

<http://klis.tsukuba.ac.jp/>

E-mail klis-info@inf.tsukuba.ac.jp